

石丸志都磨関係文書（寄託）目録

2022年1月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」

(<http://rnavi.ndl.go.jp/kensei/>)

目次

石丸志都磨関係文書（寄託）

- 書簡の部（資料番号1～12）
- 書類の部（資料番号13～79）
- 2022年追加分（日記）（資料番号80～88）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
書簡の部（資料番号1～12）					
1	愛新覚羅浩書簡	愛新覚羅浩	石丸志都磨	〔昭和17年5月3日〕	数量 1通 内容 女中の紹介を依頼。 記述法 墨書、ペン 備考 (付) 石丸夫人宛 浩 書簡 1通、追伸 1通
2	愛新覚羅溥傑書簡	愛新覚羅溥傑	石丸志都磨、御令夫人	〔昭和16年〕8月24日	数量 1通 内容 女中心得事項。 記述法 墨書、ペン、カーボンコピー（手書）、鉛筆
3	荒木貞夫書簡【ほか一括】				
3-1	荒木貞夫書簡	荒木貞夫	石丸志都磨	〔昭和27年〕8月	数量 1通 内容 所感。 記述法 墨書 備考 巣鴨プリズンで書かれた書簡
3-2	荒木貞夫書簡	荒木貞夫	石丸志都磨	〔昭和28年〕7月27日	数量 1通 内容 曲りなりにも片づくらしく、何となく屈辱を受け居る感多い。 記述法 墨書 備考 巣鴨プリズンで書かれた書簡
4	菱田元四郎書簡	菱田元四郎	石丸志都磨	〔昭和24年〕6月5日	数量 1通 内容 近況報告。 記述法 鉛筆
5	菱刈隆書簡	菱刈隆	石丸志都磨	10月24日	数量 1通 内容 満洲国に関する記述を患投にあずかったことに対する、礼状。 記述法 ペン 備考 葉書
6	畑俊六書簡	畑俊六	石丸志都磨	〔昭和22年〕10月5日	数量 1通 内容 礼状。 記述法 鉛筆
7	百武三郎書簡	百武三郎	石丸志都磨	〔昭和28年〕8月12日	数量 1通 内容 旧軍人恩給復活法案漸く通過、ご尽力、深拝謝。 記述法 ペン 備考 葉書
8	板垣征四郎書簡	板垣征四郎	石丸志都磨	昭和22年12月23日	数量 1通 内容 葉書お礼。最善を尽くせし次第に有。 記述法 鉛筆 備考 検閲済みの書簡

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
9	賀陽宮恒憲書簡	賀陽宮恒憲	石丸志都磨	〔昭和22年〕4月2日	数量 1通 内容 訪問お礼。尚一度月末ご面会の機待ち居り候。 記述法 墨書
10	清宮富親書簡	清宮富親	石丸志都磨	11月16日	数量 1通 内容 お見舞いのお礼。 記述法 ペン
11	牧野伸顕書簡	牧野伸顕	石丸志都磨	6月18日	数量 1通 内容 別紙尚相談致し候間ご返却申上候。昨今の政況の早期安定を祈る。ソ米問題に考慮する時期。 記述法 墨書
12	宇垣一成書簡	宇垣一成	石丸志都磨	〔昭和27年〕10月8日	数量 1通 内容 6日付葉書拝見。来14日午後3時頃四谷宅にてお目にかかり度。 記述法 ペン
書類の部（資料番号13～79）					
13	〔日清開戦に関する意見〕			明治27年	数量 1綴 記述法 墨書
14	1902年度青泥窪地方概況報告（『エコーク・ド・シーヌ』掲載）	宍戸猛訳		1903年8月20日〔掲載〕	数量 1綴 記述法 謄写（手書） 備考 地図に書込あり
15	戦前之旅順口写真			明治36年10月下旬	数量 1冊 記述法 写真、墨書 備考 明治36年10月下旬 於大連之ヲ求ム
16	陣中日誌附録抜粋	歩兵第13連隊		明治37年9月～38年8月	数量 1綴 内容 満洲軍命令、日本兵士諸君へ忠告（ほか）。 記述法 墨書 備考 「秘」と朱書
17	大連専属船要目調	石丸大尉		明治38年8月1日調	数量 1枚 内容 船名、船長（ほか）。 記述法 墨書、ペン 備考 「丙」と朱書
18	運送船舶要目調			明治38年11月～39年2月	数量 1綴 付属資料 輸送詳報（明治38年12月、明治39年1月）、15枚 記述法 墨書、ペン、カーボンコピー（手書）、鉛筆 備考 碇泊場司令部用箋、陸軍用箋、朱書で訂正あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
19	船繰必携			〔明治38年〕	数量 1枚 内容 船名、医長名 ほか。 記述法 墨書、ペン
20	大連湾結氷略図	碓泊場司令部 船繰通信係		明治38年12月 31日～39年3 月15日	数量 1綴 内容 大連港結氷実況略図、天候、風力、温 度 ほか 記載。 記述法 墨書、謄写（手書）、鉛筆、ペン 備考 捺印あり
21	軍事海運	石丸大尉			数量 1綴 記述法 墨書 備考 「秘」と朱書。碓泊場司令部用箋
22	大連港海図				数量 1枚 記述法 謄写（手書） 備考 「秘」と朱書
23	〔士官学校におけ る訓示、講話控〕			明治43年	数量 1綴 内容 予の着任に当り生徒に与へたる訓示、 武装検査に就て ほか。
24	東部西比利亜事情 講話資料 於宇都 宮	石丸中佐		大正8年9月～9 年1月22日	数量 1綴 内容 東部シベリアの現況に就て、「アタマ ンドートフ」の日本人に対する観察、講和案 大要。 記述法 墨書、ペン、カーボンコピー（手 書） 備考 陸軍用箋
25	大正8年西比利亜 派遣記念〔写真 帳〕			〔大正8年〕	数量 1冊 記述法 ペン
26	大正8年西比利亜 記念写真			〔大正8年〕	数量 1袋 内容 絵葉書、書簡、写真。 記述法 ペン、墨書 備考 計40枚
27	西伯利亚出征第1 4師団記念写真帖			大正9年9月1日 発行	数量 1冊
28	衆議院西伯利派遣 議員団記念写真帖			大正9年3月15 日発行	数量 1冊
29	日露戦役に於ける 女性の活動	石丸大佐		昭和3年3月10 日	数量 1冊 内容 一、現代戦争の惨虐を知らざる我日本 の女性は幸福なり、二、何か故に惨虐を知ら ずして国の光のみに浴し得たるや ほか。 記述法 ペン 備考 陸軍用箋

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
30	炉辺閑談としての日露戦役	石丸少将		昭和4年3月、3月7日	数量 2綴 内容 炉辺閑談としての日露戦役 於偕行社 付属資料 ①歩兵第十三連隊第二大隊経歴書（明治37～38年、歩兵第十三連隊用箋）、1枚／②大阪朝日新聞（明治39年9月8日）切り抜き、1枚 記述法 ペン、謄写（ペン） 備考 陸軍用箋
31	軍旗の尊厳 於弘前	石丸少将		昭和5年7月	数量 3綴（同文） 記述法 謄写（手書）、墨書
32	日露戦役の道徳的意義と満洲国の建設 於大阪	石丸少将		昭和8年3月	数量 1綴 内容 昭和8年3月第四師団司令部の請に応じ大阪市に於て行ふべき講話腹案要綱。 付属資料 新聞切り抜き、5枚 記述法 ペン
33	包囲大包囲 於弘前市公会堂	石丸少将		3月9日	数量 1綴 内容 一、諸言、二、国際的包囲に陥りて臥薪嘗胆十年 ほか。 記述法 ペン、鉛筆 備考 陸軍用箋
34	歩兵15連隊 馬軍討滅戦 断片録	松本義助		昭和7年12月発行	数量 1冊 記述法 印刷
35	所謂十月事件に関する手記			昭和7年1月	数量 1綴 内容 桜会、所謂三月事件、所謂十月事件。 記述法 カーボンコピー（手書）、墨書 備考 「秘」と朱書
36	国軍肅清に関する意見	石丸少将		昭和10年8月19日	数量 12枚（同文3組） 記述法 カーボンコピー（手書）、墨書
37	東京及其附近歩13関係者一覧表			昭和10年9月5日調	数量 1綴 内容 歩兵13連隊関係者住所録 付属資料 執務府翊衛軍勤務在郷軍人名簿（翊衛軍用箋）、1枚／②侍従武官處全体官佐住址一覧表（侍従武官處用箋）、1枚 記述法 ペン、謄写（手書）
38	最後の内乱				
38-1	最後の内乱 2	石丸志都磨		昭和25年2月稿	数量 1綴 内容 首魁栗原安秀の心事、栗原安秀自伝、一、日誌 ほか。 記述法 墨書、ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
38-2	最後の内乱 3	石丸志都磨		昭和25年2月稿	数量 1綴 内容 潔く散りて遺せし河野寿の遺書、一、国民に告ぐる遺書、二、陸軍大臣に上る遺書ほか。 記述法 墨書、ペン
38-3	最後の内乱 4	石丸志都磨		昭和25年2月稿	数量 1綴 内容 謀略に富首魁磯部浅一の遺書、一、昭和十年日誌の一節、二、尊皇討奸の檄ほか。 記述法 墨書、ペン
38-4	最後の内乱 5	石丸志都磨		昭和25年2月稿	数量 1綴 内容 叛乱事件関係事項二就テ、叛乱事件ノ梗概二就テ、死刑執行の真相ほか。 記述法 墨書、ペン
39	最後の内乱 裏より見たる二二六事件 3	石丸志都磨		昭和25年2月稿	数量 1綴 内容 首魁栗原安秀の心事、栗原安秀自伝、一、日誌ほか。 記述法 墨書、ペン
40	回顧録				
40-1	回顧録 其の(一)	魚潭陸軍中将			数量 1綴 記述法 ペン 備考 国鉄労働組合文教部用箋。韓国校洞からの日本留学生魚譚が書いた回顧録
40-2	回顧録 其の(二)	魚潭陸軍中将			数量 1綴 記述法 ペン 備考 国鉄労働組合文教部用箋。韓国校洞からの日本留学生魚譚が書いた回顧録
40-3	回顧録 其三	魚潭陸軍中将			数量 1綴 内容 皇太子殿下ノ御教育二付テ。 記述法 ペン 備考 国鉄労働組合文教部用箋。韓国校洞からの日本留学生魚譚が書いた回顧録
41	神の光は東方より、国民精神総動員強調に就て	桑島拓		昭和14年1月25日～15年1月10日	数量 3綴 内容 桑島拓意見書 記述法 カーボンコピー（手書）、謄写（手書）
42	最新支那詳密大地図（附 蘇・満・支関係要図）	伊林書店〔発行〕		昭和12年	数量 1枚 記述法 印刷（活版）
43	欧米列強亜細亜侵略図（此の歴史的事実を見よ）	共愛会〔発行〕		昭和12年1月	数量 1枚 記述法 印刷（活版）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
44	大軌・参急・関急 電鉄沿線図			昭和13年6月	数量 1枚 記述法 印刷（活版）
45	宮内府日系官吏名簿	〔満洲国〕		昭和9年6月25日調	数量 1綴 記述法 謄写（手書）、鉛筆
46	国都大新京	満洲国政府國務院国都建設局総務處〔発行〕		大同2年7月	数量 1冊 付属資料 満洲の風景画、1枚 記述法 印刷（活版）
47	郊天礼式	軍政部		康德元年3月1日	数量 1冊 記述法 印刷（活版） 備考 石丸志都磨の印あり
48	満洲国国政刷新に関する緊急綱目	石丸志都磨		康德6年12月	数量 4点 内容 満洲帝国々政刷新二関スル緊急要綱々々目、満洲建国ノ神髓強化二関スル意見（ほか） 記述法 墨書、ペン
49	特別大演習写真	新京写真通信社		10月13～15日	数量 4枚 記述法 写真 備考 裏面に日付、説明文あり
50	仲春上丁（3月17日） 恭代釈奠礼節（附執事人名表）	文教局礼教司		康德元年3月17日	数量 1部 記述法 印刷（活版）
51	承德離宮内配置〔図〕				数量 1枚 記述法 謄写（手書）、ペン、墨書 備考 高木印あり
52	〔旧憲法に関する覚え〕	賀陽			数量 1枚 記述法 ペン
53	〔軍人恩給復活関係書類〕			昭和27、28年	数量 1綴 内容 収入・支出に関する書類、岸本綾夫氏告別式関係書類、遺族扶助料請求手続、軍人恩給復活連絡会（ほか） 記述法 ペン、カーボンコピー（手書）
54	北支旅行日記			10月24日～11月10日	数量 1冊 記述法 鉛筆
55	〔日記〕			〔明治38年〕	数量 1冊 記述法 鉛筆
56	旅団長〔日記〕 第一号	石丸志都磨		昭和3年3月8日～	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 於：旭川。中に貼付資料（着任に際し団下将校に与ふる訓示、新聞記事、訓示あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
57	旅団長〔日記〕 第二号	石丸志都磨		昭和3年5月27 日～	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 於：旭川。中に貼付資料（第七師団高等官職員表）あり
58	旅団長〔日記〕 第三号	石丸志都磨		昭和3年9月3日 ～	数量 1冊 記述法 ペン 備考 於：旭川
59	旅団長〔日記〕 第四号	石丸志都磨		昭和3年11月2 4日～	数量 1冊 記述法 ペン 備考 於：旭川（大礼観兵式）。中に貼付資料（記事切り抜き、中佐以下定員に対する過不足など）あり
60	旅団長〔日記〕 第五号	石丸志都磨		昭和4年1月1日 ～	数量 1冊 記述法 ペン
61	師団司令部附〔日 記〕 第一号	石丸志都磨		昭和4年3月17 日～	数量 1冊 記述法 ペン
62	師団司令部附〔日 記〕 第二号	石丸志都磨		昭和4年5月26 日～	数量 1冊 記述法 ペン
63	師団司令部附〔日 記〕 第三号	石丸志都磨		昭和4年8月3日 ～	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 中にピンクの紙あり
64	師団司令部附〔日 記〕 第四号	石丸志都磨		昭和4年9月14 日～	数量 1冊 記述法 ペン
65	師団司令部附〔日 記〕 第五号	石丸志都磨		昭和4年12月1 日～同年5月14 日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 中にピンクの紙あり。貼付資料（第八師管聯合支部長口演要旨、第八師管郷軍人第四回武術大会成績表）あり
66	師団司令部附〔日 記〕 第六号	石丸志都磨		昭和5年5月15 日～同年9月19 日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 中に貼付資料（総裁宮殿下御日程、席次表）あり。付箋あり
67	師団司令部附〔日 記〕 第七号	石丸志都磨		昭和5年9月20 日～同6年2月2 日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 中に貼付資料（師団假設敵演習ニ於ケル假設軍属スル固有部隊ノ職員表、北軍新設旅団編成表、学校生徒及青訓生徒秋季演習参加並参観者一覧表など）あり
68	師団司令部附〔日 記〕 第八号	石丸志都磨		昭和6年2月3日 ～同年	数量 1冊 記述法 ペン

石丸志都磨関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
69	日記	石丸志都磨		昭和30～32年	数量 1冊 記述法 ペン 備考 中に貼付資料（山下奉文追悼碑除幕式記念、東京宝木会秋季例会など）あり
70	〔覚帳〕	石丸志都磨		満洲国時代	数量 1冊 記述法 ペン
71	住所録			昭和35年5月	数量 1冊 記述法 ペン、墨書 備考 中に貼付資料（第3回アジア競技大会記念、壮行式譜など）、はさみこみ（年賀はがき、記念乗車券、領収書など）あり
72	第二十四期生会名簿（附 第二十四期生会規約、扶助料等請求手続）	第二十四期生会		昭和34年8月	数量 1冊 記述法 印刷（活版）、鉛筆
73	第二十六期生徒人名簿 第三中隊用				数量 1冊 記述法 墨書、ペン
74	第二十六期陸士在籍者名簿（二六会名簿索引）			昭和33年11月30日	数量 1冊 記述法 印刷（手書）
75	二六会名簿			昭和34年10月31日	数量 1冊 記述法 印刷（活版）、鉛筆
76	二六会名簿			昭和39年5月1日	数量 1冊 記述法 印刷（活版）
77	侍従武官伝			満洲国時代	数量 1冊 記述法 墨書、謄写（手書）
78	石丸志都磨略歴				数量 4枚 記述法 ペン
79	香正公御母嗣通知状			2月15日	数量 1通 記述法 墨書
2022年追加分 （日記）（資料番号80～88）					
80	青雲日記 第一号	石丸志都磨		明治30年11月27日～明治31年3月26日	数量 1冊 記述法 墨書
81	青雲日記 第二号	呑世（石丸志都磨）		明治31年3月27日～10月29日	数量 1冊 記述法 墨書

石丸志都磨関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
82	青雲日記 第四号	石丸志都磨		明治32年3月19日～明治33年3月12日	数量 1冊 記述法 墨書
83	青雲日記 第五号	石丸志都磨		明治33年3月13日～10月22日	数量 1冊 記述法 墨書
84	青雲日記 第六号	石丸志都磨		明治33年10月23日～明治34年3月31日	数量 1冊 記述法 墨書
85	青雲日記 第七号	石丸志都磨		明治34年4月1日～8月28日	数量 1冊 記述法 墨書
86	青雲日記 第八号	石丸志都磨		明治34年8月29日～明治35年1月26日	数量 1冊 記述法 墨書
87	青雲日記 附録秋季演習記	〔石丸志都磨〕		明治35年秋	数量 1冊 記述法 墨書
88	西比利亞遠征日記	〔石丸志都磨〕（中佐）		大正8年	数量 1冊 記述法 ペン